LINE、グローバルNFTエコシステム拡大のため「LINE NEXT」を設立

2021.12.16　コーポレート

・米国、韓国にそれぞれ法人を設立し、NFTエコシステムの拡大を目指す

・メッセンジャーとブロックチェーンのノウハウをもとに新たなNFTプラットフォームとして、企業、クリエイター、ユーザーのNFT体験を革新

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛、以下LINE）は、グローバルNFT（Non-Fungible Token）エコシステムを本格的に構築するため、LINE NEXT Corporationを韓国に、LINE NEXT Inc.を米国に設立しましたので、お知らせいたします。LINE NEXT Corporationは、グローバルNFTプラットフォーム事業の戦略企画を行い、LINE NEXT Inc.は、グローバルNFTプラットフォーム事業を運営します。

LINE NEXT CorporationおよびLINE NEXT Inc.（以下、LINE NEXT）は、LINEの独自ブロックチェーン「LINE Blockchain」とNFTを基盤に世界中のユーザーに新しいデジタル環境を広め、革新的なデジタル体験を提供することを目標としています。LINE NEXT Inc.では、LINEのグローバルサービスの企画・開発・運営ノウハウや優れたブロックチェーン技術をもとに、グローバルを対象としたNFTプラットフォームを提供する予定です。このプラットフォームを通じて、多様な国および地域の企業やクリエイターが簡単にNFTマーケットやサービスを構築できるようにサポートし、ユーザーがNFTを取引したり、コミュニティを形成できるエコシステムを構築する計画です。

LINE NEXTのCEOは、LINEでLINE App ProductsおよびFintech CPOを務める高 永受（コ ヨンス）が就任いたしました。LINE NEXTの事業担当役員は、「LINE Blockchain」の開発・提供を行うLINE TECH PLUS PTE. LTD.の金 佑奭（キム ウソク）CEOが務めます。

■LINE NEXT CEO 高 永受コメント
「NFTは、コンテンツ、ゲーム、ソーシャル、コマースなど、あらゆる領域でデジタル変革を起こし、ユーザー体験を革新する技術インフラです。LINEがアジアで革新的なテックカンパニーとして成功した経験をもとに、韓国ではグローバルNFTプラットフォームの戦略企画を、米国では様々なグローバルパートナー企業とともにNFTエコシステムとNFTのグローバルにおける大衆化を実現するサービスをリードしていきます」

LINEグループは2018年にブロックチェーン技術の研究・開発を行う専門組織LINE Blockchain Labを設立し、「LINE Blockchain」と暗号資産「LINK」を発行し、日本で暗号資産取引サービス「LINE BITMAX」、米国ではグローバル暗号資産取引所「BITFRONT」を運営しています。また、ブロックチェーンのサービス開発プラットフォーム「LINE Blockchain Developers」と日本のデジタルアセット管理ウォレット「LINE BITMAX Wallet」で「NFTマーケットβ」を提供しており、今後は「NFTマーケット正式版」の提供を目指しています。IP、コンテンツ、ゲームなど、様々な分野のグローバル・パートナーがLINEのブロックチェーンを基盤に累計130万個以上のNFTを発行し、エコシステムが急速に拡大しています。

「LINE」、「LINK」、「BITFRONT」、「LINE Blockchain」、「LINE BITMAX」、「LINE Blockchain Developers」、「LINE NEXT」はLINE株式会社の登録商標及び商標です。

© LY Corporation